

予稿サンプル

Sample document of a manuscript

山本 裕紹¹, 吉川 宣一², 太田 淳³

Hirotsugu YAMAMOTO¹, Nobukazu YOSHIKAWA², Jun OHTA³

¹徳島大学工学部光応用工学科, 770-8506 徳島市南常三島町 2-1,

²武蔵工業大学工学部電子通信工学科, 158-8557 東京都世田谷区玉堤 1-28-1,

³奈良先端科学技術大学院大学 物質創成科学研究科, 630-0101 奈良県生駒市高山 8916-5

¹The University of Tokushima, ²Musashi Institute of Technology,

³Nara Institute of Science and Technology (NAIST)

E-mail: yamamoto@opt.tokushima-u.ac.jp

要旨

情報フォトンクス研究グループの予稿の第1ページが OPCOM News として出版, もしくは, Web 化される予定です. 従来は, 研究会での発表予定者に, 原稿の書き方として最低限の設定事項のみを記した案内書を送付しておりました. 著者によって, 書式の設定が異なるため, OPCOM News 出版時には, OPCOM News 編集委員が手作業で書式を統一する必要が生じました. そこで, Word 用の書式設定を保存したテンプレートのファイルを用意しました.

テンプレートファイル(ファイル名: ipg(dot).dot)には, 第1ページの各項目のスタイルが保存されています. 既存のファイルに書式のみ, 変更する場合, 本テンプレートファイルを読み込んで, 各項目にスタイルを設定することで, 情報フォトンクス研究グループの予稿向けの書式に変更できます.

あわせて, 予稿のサンプルファイル(ファイル名: ipg(doc).doc)も用意しています. 新たに原稿を作成する場合, このサンプルファイルのタイトル, 著者名等をご執筆の内容に変更することで, 自動的に書式が設定されます. 各項目の設定内容について, 2頁目に記しておりますので, 必要に応じて参照して下さい.

著者の所属に関して, 例では, 和文では住所と所属部署名までを記し, 英文では機関名までとしております. これは, 郵便にて著者にコンタクトを取る場合, 和文が使われる機会が多いためです. 外国の機関に所属する著者の場合など, 英文所属の方が参照されることが多い場合には, 英文所属の方に郵便物が届く程度まで詳しく記していただければ, 助けになります.

予稿の第1頁の要旨分量を 600 字~1000 字程度としています. 1000 字程度でちょうど1頁が埋まりますが, なかなか大変な場合もあります. 研究グループの中には, OPCOM News の原稿のみで, ご発表の内容を伺い知る方も多数いらっしゃいます. 和文で少なくとも 600 字程度は記すようにご協力をお願いします.

予稿の原稿の受け渡しに電子メールを使用しております. pdf ファイルもしくは Word ファイルでの送信をお願いしています. その他のファイル形式, もしくは郵送を希望される場合には, あらかじめ担当幹事にご連絡をお願いします.

1. はじめに

研究会資料は発表者が作成した原稿をそのままオフセット印刷します。また、資料の第1ページは原則として情報フォトニクス研究グループ機関誌「OPCOM NEWS」に掲載されることを予めご了承下さい。なお、発表者には研究会資料を1部贈呈します。

2. 基本書式

- ・原稿用紙:A4 判
- ・余白:上下 24mm, 左右 22mm
- ・フォントサイズ:10 ポイント以上
- ・枚数:4 ページ以上 6 ページ以下

3. 第1ページの内容

- ・発表題目 (ゴシック 20pt)
- ・英文題目 (Arial もしくは Helvetica 18pt)
- ・氏名 (ゴシック 12pt, 所属複数の場合には, 上つきで番号)
- ・英文氏名 (Arial もしくは Helvetica 12pt, 所属複数の場合には, 上つきで番号)
- ・所属 (ゴシック 12pt, 所属複数の場合には, 上つきで番号)
- ・英文所属 (Arial もしくは Helvetica 12pt, 所属複数の場合には, 上つきで番号)
- ・連絡先 (E-mail アドレスまたは FAX 番号等, 連絡先. Times もしくは Times New Roman 11pt)
- ・要旨 (600 字～1000 字程度. 日本語フォントは明朝, 英文フォントは Times もしくは Times New Roman 標準 (Win:10.5pt, Mac:10pt) のフォントサイズ.)

4. 注意事項

- ・白黒で印刷します。(カラーの写真や図であっても, 白黒で印刷されますのでご注意ください。)
- ・原稿は研究会の担当幹事まで pdf ファイルもしくは Word ファイル形式で, 電子メールに添付してお送りください。
- ・電子メールに添付することが不可能な場合は郵送でも結構です。その場合, 下記にご注意下さい:
 - ・ワードプロセッサかタイプライターを使用してください。
 - ・図や表, 写真は原稿に直接貼り付けてください。
 - ・原稿は原則として返却いたしません。返却を希望される方はそのむねを予めお知らせ下さい。

5. 著作権について

- (1)日本光学会(応用物理学会)情報フォトニクス研究グループ(本グループ)の研究会資料に掲載される論文等の著作権は原則として本グループに帰属するものとする。
- (2)研究会が他学会との共催であるなどの事情により(1)項の適用が困難な場合は別途協議の上処置する。
- (3)執筆者自身が、本グループ以外に営利目的の出版物に投稿する場合は本グループに申し出る。
- (4)本グループが第三者に有償で複製や翻訳の許諾を行ったことにより収入があった場合は、本グループ会計に繰り入れ、本グループの活動に有効に利用するものとする。